

大河原町部活動地域展開通信 No.21

～地域と学校の協働による部活動の推進をめざして～

令和8年9月18日発行

大河原町教育委員会

生涯学習課 TEL53-2758

教育総務課 TEL53-2742

休日地域クラブ活動合同練習会

～リガーレ仙台の選手に直接指導していただきました～

いよいよ大河原地区中学校新人大会が迫ってきました。秋雨前線が停滞し、雨の降る日が多い今月ですが、大会に向けて練習に熱が入っていることと思います。新人大会は、中総体後に3年生が引退し、1・2年生で構成された新チームの腕試しの場となります。この夏の練習の成果を発揮し、ベストを尽くしてほしいです。

さて、9月13日(日)、金ヶ瀬中学校の体育館において、女子バレーボールチーム「リガーレ仙台」の選手を特別コーチとして招き、大河原中学校と金ヶ瀬中学校のバレーボールクラブ合同練習会を開催しました。リガーレ仙台からは、伊藤摩耶選手、永田詩織選手、鈴木玲香選手、高久さら沙選手4名と、代表取締役社長の大内昭浩様が駆けつけてくださいました。大河原町とリガーレ仙台は、令和

6年にホームタウンパートナー協定を結び、バレーボールを通じた「生涯スポーツ振興」に連携・協力して取り組んでいます。今回で3回目となった企画ですが、両中学校から24名の生徒と、地域クラブの外部指導者6名が参加しました。

特別コーチからは、ボールの扱い方やレシーブ、スパイク、サーブの基本動作など、実戦を交えながら教えていただきました。生徒たちはプロ選手のプレーに目を輝かせ、コーチの言葉に真剣に耳を傾けながら少しでも自分たちの技術向上に繋げようと取り組んでいました。また、選手との交流を通して、バレーボールの魅力や楽しさも味わうことができたはずです。

リガーレ仙台の選手には、これからも継続的に指導していただくことになっています。次回の練習会は、10月4日(日)、会場は大河原中学校体育館を予定しています。



バレーボールクラブ合同練習会



基本が何より大切



体が覚えるまで反復あるのみ



スパイクのお手本に歓声



打点、高い！



大会に向け白熱の練習試合



笑顔で記念撮影(^^)v

大河原町 Web サイト「部活動地域展開」

